

東郷元帥記念公園の 改修について

第5回協議会

平成28年4月26日

本日のテーマ

- 報告事項 1 平成28年度の事業スケジュール
2 交通量調査結果
- 協議事項 1 ゾーン毎の整備の目的と役割

1

■報告1 平成28年度事業スケジュール(予定)

	平成28年										平成29年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
協議会	■ 第5回		■ 第6回		■ 第7回		■ 第8回				■ 第9回		
公園設計	← 設計条件の整理・検討 →			→ 平面整備プラン 概算工事費算出 ⇒工事予算要望 ←			→ 施設整備プラン ←			→ 実施設計 ←		→ 工事手続き着手 ←	
関連事業	公園樹木調査		← →				九段小校舎整備工事						
	ボーリング調査(園内2か所)		← →										
	← →												

【平成28年度協議会のテーマ案】

昨年度協議会 (全4回)

- 【合意形成事項】
- ・整備コンセプト
 - ・ゾーニング
 - ・動線計画

第5回協議会 (本日)

- ・今年度の進め方等の確認
- ・ゾーン毎の再整備の目的と機能の確認

第6回協議会 (6月頃)

- ・平面プラン素案の確認
- ・主に造成・園路・植栽・施設配置計画など

第7回協議会 (8月頃)

- ・平面及び導入施プランの確認
- ・各種施設のデザイン等確認

第8回協議会 (10月頃)

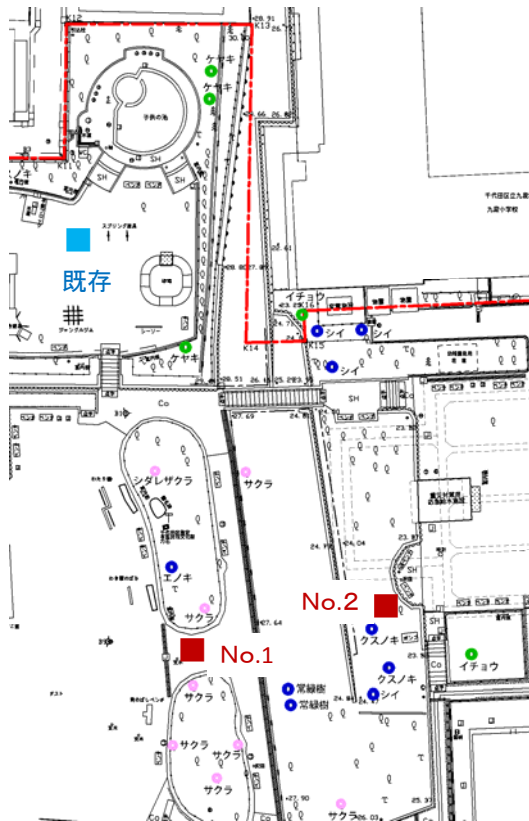
- ・実施設計方針の確認
- ・施設整備設計、植栽設計案の確認

報告会 (2月頃)

- ・実施設計内容の報告
- ・次年度以降の取組の確認

2

【関連事業:ボーリング調査の位置等】



No.1作業イメージ



No.2作業イメージ



3

■報告2 (1)交通量調査結果の報告(自動車)

【調査日時】

・調査日

平成28年3月20日(日)

平成28年3月23日(水)

・調査時間

7:00~19:00(12時間調査)

【自動車交通量結果】

	12時間合計 (7時~19時)	ピーク1時間 当たり
休日	408台	44台(13、16時台)
平日	789台	104台(14時台)

【調査地点】 下図のとおり

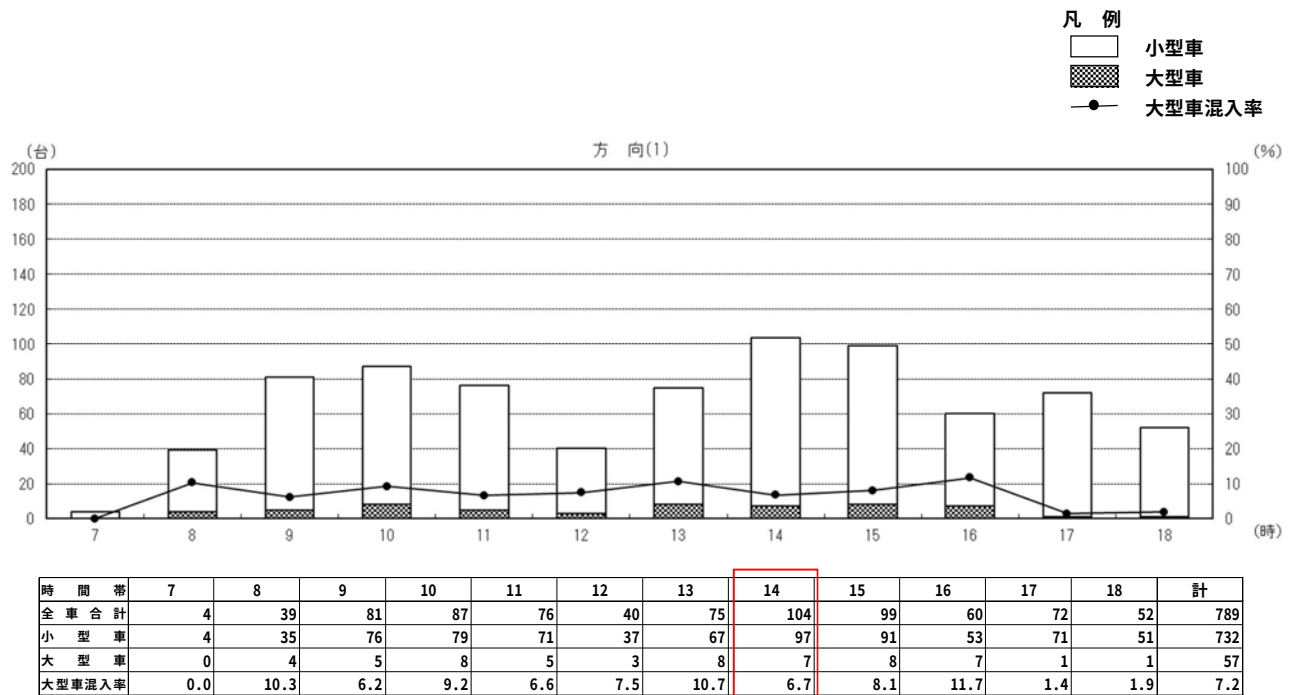


【自動車交通量結果に対する考察】

- ・休日よりも平日の方が交通量が多い。
- ・一方通行の狭い道路である割に、自動車交通量は比較的多い。

4

【東郷坂 自動車交通量調査結果(平日)】



5

■報告2 (2)交通量調査結果の報告(歩行者)

【歩行者・自転車通行量結果】



【休日】

地点	12時間 7～19時	ピーク時間帯
①	689人	93人 13時
②	633人	95人 16時
③	1337人	271人 8時
④	1173人	237人 16時
⑤	357人	48人 13時
⑥	699人	109人 17時

【平日】

地点	12時間 7～19時	ピーク時間帯
①	1214人	244人 12時
②	941人	179人 12時
③	2646人	511人 8時
④	1834人	273人 17時
⑤	792人	142人 8時
⑥	1357人	216人 17時

※地点にもよるが、通行量の8～9割が歩行者、1～2割が自転車

【歩行者自転車交通量の結果概要】

- ・東郷坂を通行する歩行者自転車(③～④)は歩道のない道路としては大変多く、歩道が必要となる目安(概ね1日あたり500人程度)を超えている。
- ・東郷坂の公園側(③・④)と民地側(⑤・⑥)を比べると、公園側を通る人の方が民地側より2倍～4倍程度多い。
- ・交差点から公園に入出入りする人(①・②)も多いが、公園利用者のほか公園を通り過ぎる通過者も一定割合いると考えられる。

【交通量調査結果に対する考察】

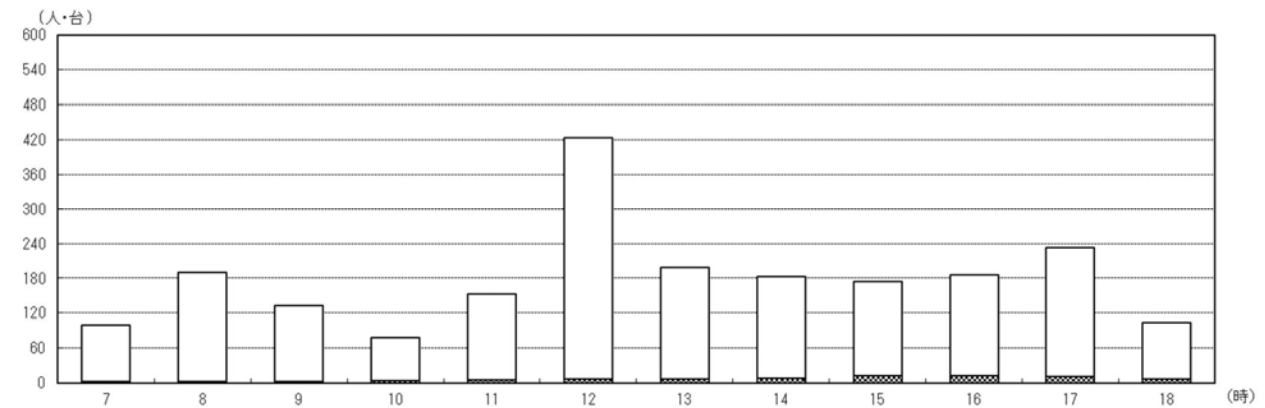
- 東郷坂は道路の規格に対して自動車、歩行者自転車ともに交通量が多く、特に歩行者通行量が多い。
- そのため、歩行者通行部分の幅員を広げたり、公園内に歩道を代替する園路を設けるなど、歩行者が安全快適に通行するための改修が求められる。

6

【東郷公園 歩行者交通量調査結果(平日)】

①、②断面 計

凡 例
 歩行者
 自転車



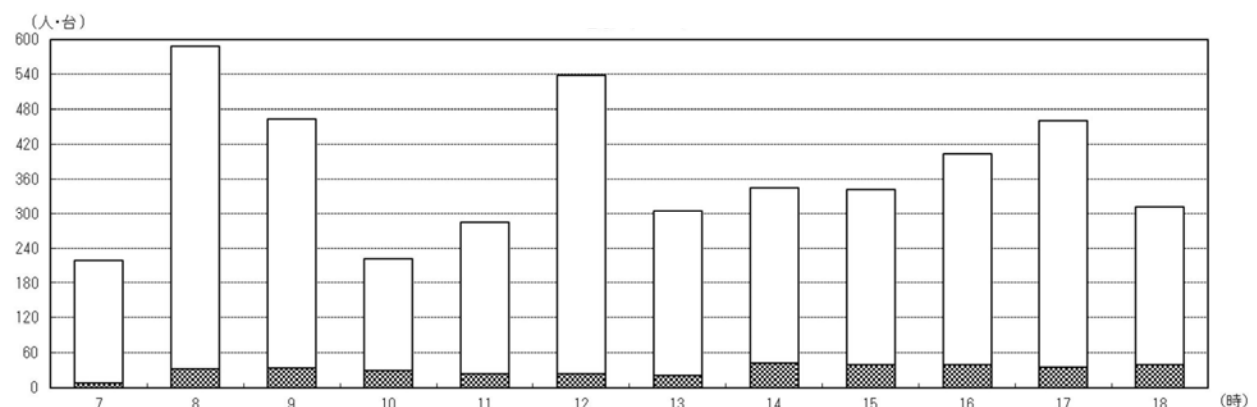
時 間 帯	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	計
合 計 人 数	100	190	132	78	153	423	199	183	174	186	233	104	2155
歩 行 者	98	188	130	74	148	417	192	175	162	174	222	97	2077
自 転 車	2	2	2	4	5	6	7	8	12	12	11	7	78

7

【東郷坂・東側 歩行者交通量調査結果(平日)】

③、④断面 計

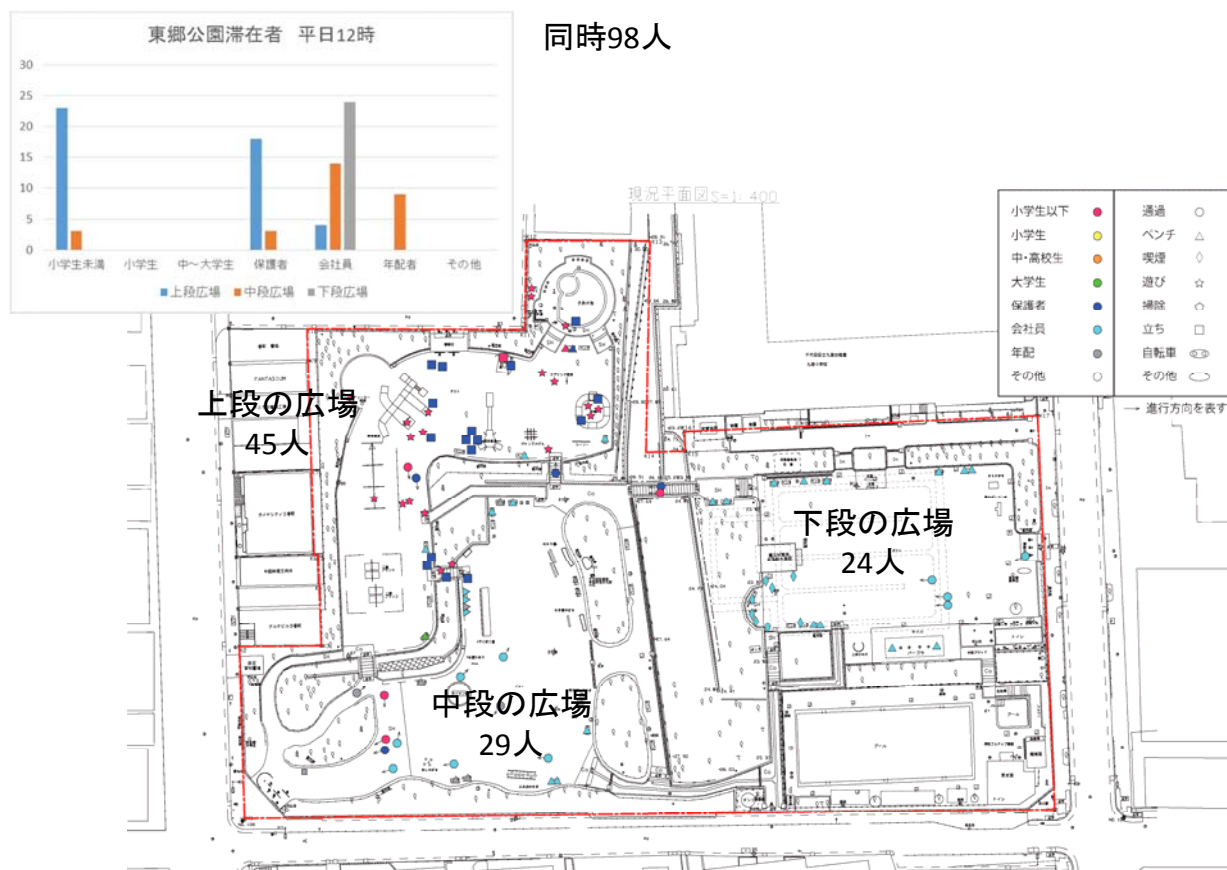
凡 例
 歩行者
 自転車



時 間 帯	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	計
合 計 人 数	219	588	464	222	284	538	304	345	342	403	460	311	4480
歩 行 者	211	556	431	192	261	515	283	303	302	363	425	271	4113
自 転 車	8	32	33	30	23	23	21	42	40	40	35	40	367

8

【東郷公園滞在者数(2/19 平日12時)】



9

【東郷公園滞在者数(2/19 平日15時)】



10

【東郷公園滞在者数(2/21 休日12時)】



11

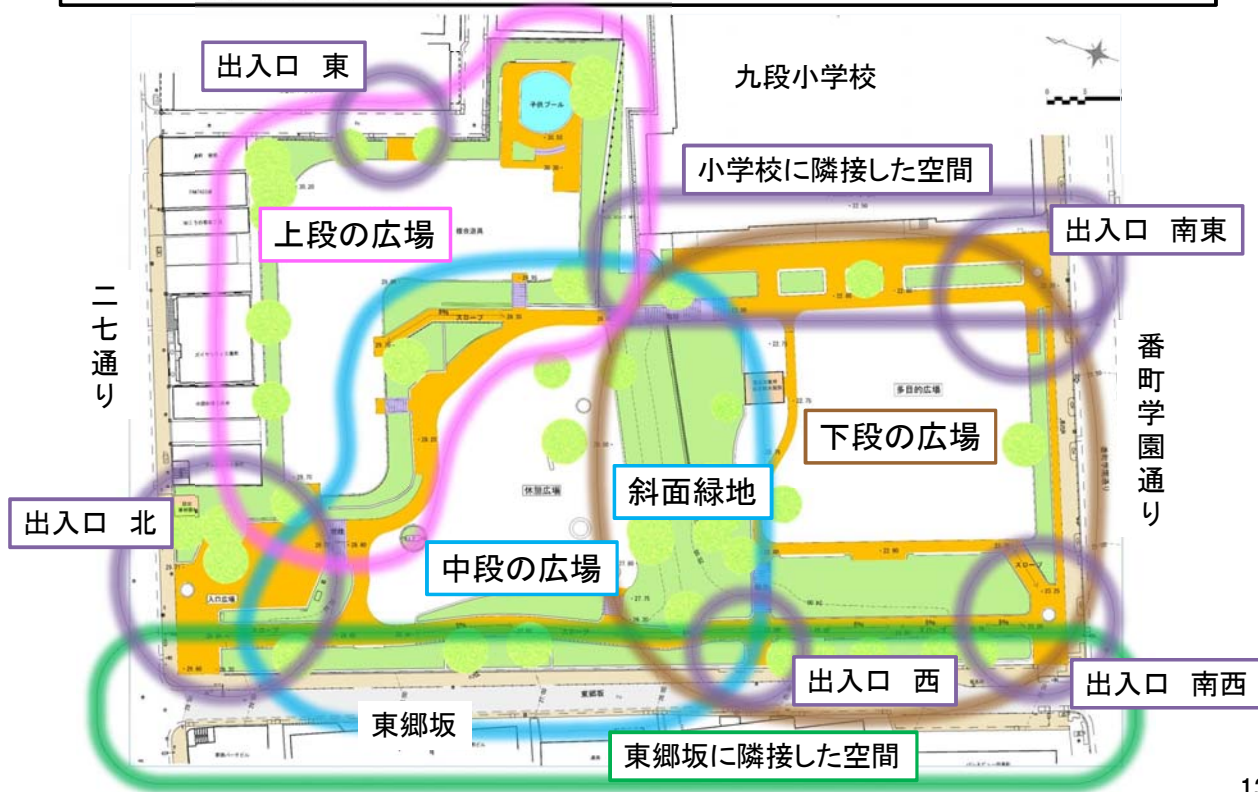
【東郷公園滞在者数(2/21 休日15時)】



12

協議1 ゾーン毎の整備の目的と役割

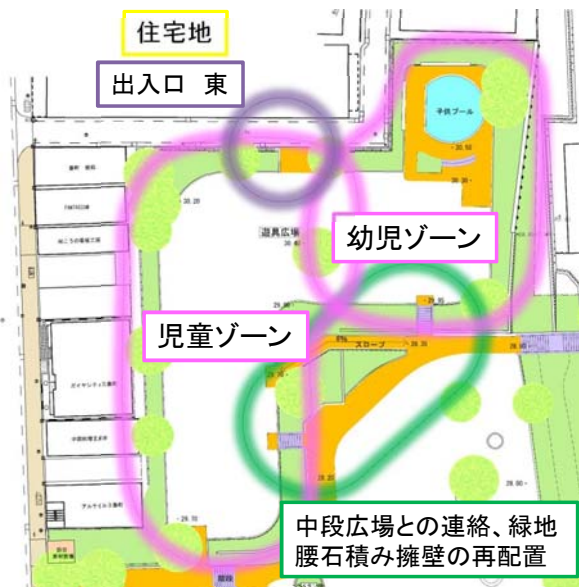
■前回協議会で議論したゾーニングに基づき、各ゾーンの主な役割、利用像、導入施設、配慮すべき事項等を整理します。



13

(1) 上段の広場

赤字: 特にゾーンを特徴づける利用像



項目	説明
主な役割	幼児・児童の遊び場
主な目的 整備イメージ	・幼稚園・保育園の園庭機能を担う遊具広場として機能更新 ・園児と児童の遊びゾーンの区分 ・保護者が休憩しながら見守れる施設・スペースを確保 ・周囲の民地に対する配慮(景観、騒音)
利用像	午前: 保育園の園児や乳幼児連れの親子 (遊具遊び) 午後: (上記に加えて) 学校が終わった児童の遊び 夜間: —
導入機能	・児童用遊具 ・幼児用遊具 ・子供プール(全面改修) ・子供用トイレ ・休憩施設

現況 児童ゾーン



幼児ゾーン



子供プール



14

(2) 中段の広場

赤字: 特にゾーンを特徴づける利用像



項目	説明
主な役割	多目的な利用の広場
主な目的 整備イメージ	・広々とした空間を確保できるよう、現況の植栽島などは取り除く ・見通しを良くするため植栽地や斜面地の中木低木は取り除く ・旧東郷元帥の庭であった面影を残す
利用像	午前・午後: 保育園の園児(おにごっこなどの広場遊び)、大人・高齢者(健康づくり、休憩) 夜間: 大人(休憩、会話) イベント: お花見など
導入機能	・多目的広場、休憩施設(ベンチ)、駐輪場 ・エントランス(案内サイン、情報提供) ・斜面緑地の植栽整序(見通し確保)

現況 中段広場



広場のライオン像



斜面緑地上部の休憩スポット



15

(3) 下段の広場

赤字: 特にゾーンを特徴づける利用像



項目	説明
主な役割	小学校と一体となった広場
主な目的 整備イメージ	・プール跡地を活用し、多目的な広場を拡大確保(子供から大人までが利用) ・小学校に隣接する第二校庭の機能確保 ・トイレや喫煙所の位置に配慮する ・急な雨への対応のためのシェルター
利用像	朝: 地域住民のラジオ体操、健康づくり 午前: 幼稚園、保育園の園児の広場遊び、大人・高齢者(健康づくり、休憩) 午後: 児童の遊び場、大人の休憩、会話 災害: 救援活動(給水拠点)
導入機能	・多目的広場、健康遊具 ・休憩施設(ベンチ)、トイレ、喫煙コーナー ・エントランス(案内サイン)、駐輪場

現況 下段広場の給水施設



下段広場の南側景観



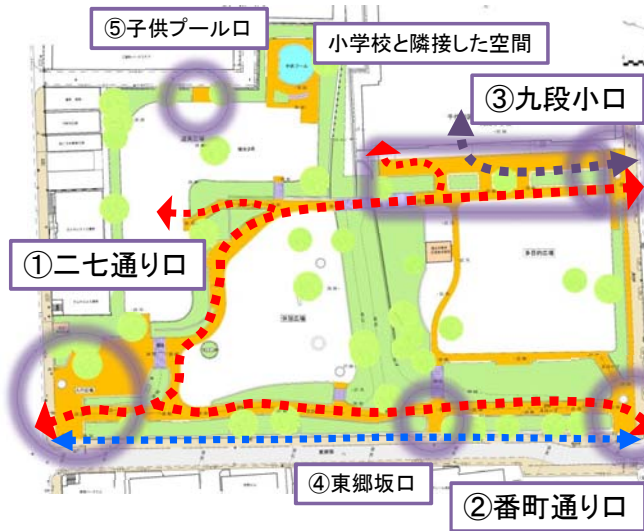
四阿(あずまや)



16

(4) エントランス・小学校と隣接した空間

【エントランスの機能】



出入口 (仮称)	主な機能	車止	駐輪 場	サイン
① 二七通り り口	公園の顔とな る出入口	○	○	○ 記念公 園
② 番町通 り口	東郷坂下の出 入口、歩行動 線の誘導	○	○	○ 利用案 内
③ 九段小 口	小学校へのア クセスと公園 通過動線	○	○	○ 利用案 内
④ 東郷坂 口	東郷坂途中で の公園連絡	○	—	—
⑤ 子供 プール口	東側からの公 園アクセス	○	—	—

①出入口(二七通り口)



②出入口予定地(番町通り口)

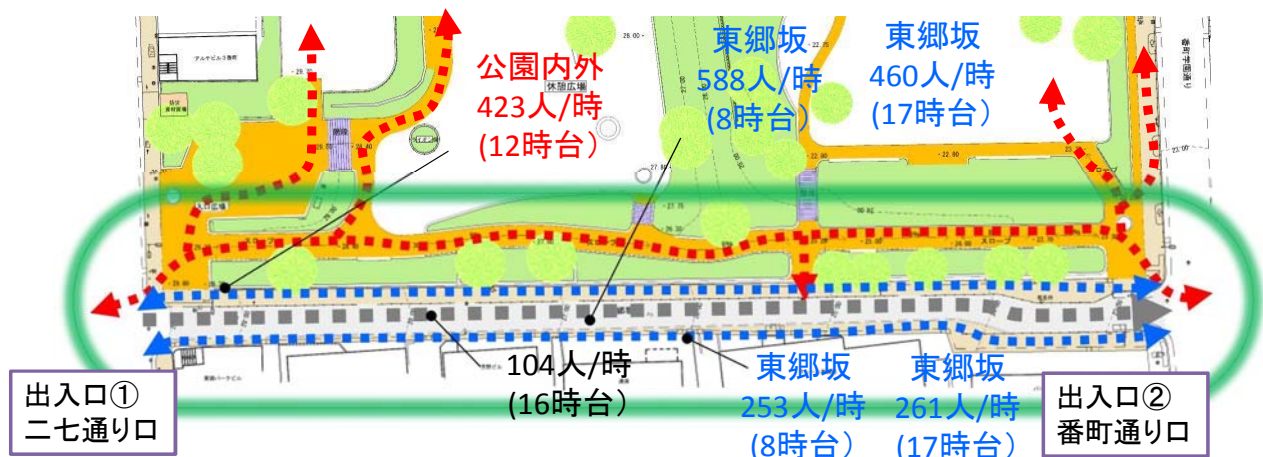


九段小学校 公園側



17

(5) 東郷坂と隣接した空間と東郷坂の関係



項目	説明
主な役割	東郷坂 南方向への一方通行
主な目的 整備イメージ	東郷公園と一体となった歩車共存道路 歩行者の安全性向上、車の速度抑制
利用像	通学路、通勤者が主体
導入機能	東郷公園側の並行園路に歩行者誘導 自動車と歩行者の通行帯区分 公園側のセッバック(番町学園通り側も同様にセッバックによる歩道幅員確保)

18

■東郷公園見直しゾーニング図(ゾーン毎の整備の目的と役割)

第5回協議会

主な役割	幼児・児童の遊び場
主な目的 整備イメージ	・幼稚園・保育園の園庭機能を担う遊具広場として機能更新 ・園児と児童の遊びゾーンの区分 ・保護者が休憩しながら見守れる施設・スペースを確保 ・周囲の民地に対する配慮(景観、騒音)

主な役割	多目的な利用の広場
主な目的 整備イメージ	・広々とした空間を確保できるよう、現況の植栽島などは取り除く ・見通しを良くするため植栽地や斜面地の中木低木は取り除く ・旧東郷元帥の庭であった面影を残す

主な役割	小学校と一体となった広場
主な目的 整備イメージ	・プール跡地を活用し、多目的な広場を拡大確保(子供から大人までが利用) ・小学校に隣接する第二校庭の機能確保 ・トイレや喫煙所の位置に配慮する ・急な雨への対応のためのシェルター

